

事業概要【脱炭素×多様な人材のエンパワメントで地域課題を解決！地域ぐるみでの脱炭素化ブランディングプロジェクト】

申請者	愛媛県今治市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	38,963千円 (12,921千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・市内外の人材がコミュニティを形成しながら（エンパワメントを活用し）企業や地域の脱炭素化に取り組む。 ・脱炭素経営による中堅・中小企業の生産性向上が人材不足解消など経営課題解決に寄与するのみならず、脱炭素化が地域課題を解決するツールとして市内外に認識され、脱炭素×地方創生が進んだ地域であるという地域ブランドイメージを確立できる。						
事業概要・主な経費	【ソフト事業経費】 ○脱炭素経営支援プログラム提供 ・各種プログラム企画・運営業務（委託料事業）5,143千円 ・戦略的情報発信業務（委託料、ほか）545千円 ○ワンストップ相談センター設置及び先導的脱炭素ソリューション実装事業 ・一般家庭余剰電力のデジタルプラットフォームを介しての事業所等への融通システム構築（委託料）5,000千円 ・公共施設一括LED化照明調査システム利用（使用料）621千円 ○多様な人材による脱炭素コミュニティ形成・事業構想事業 ・説明会・セミナー・アイデア構想ワークショップ等企画運営業務（委託料）1,612千円					地域ブランドイメージ確立 脱炭素×人材エンパワメント  8 働きがいも 遊び場も 増やそう 5 ジェンダー平等を 実現しよう 11 自分だけじゃなく まちづくりを 13 気候変動に 具体的な対策を 17 パートナシップで 目標を達成しよう 脱炭素経営支援PG提供 脱炭素ソリューション地域実装 コミュニティによる事業構想	
KPI	①今治管内新規雇用者数（中高年除く）+30人） ②オープンファクトリー参加企業数（+20社） ③脱炭素まちづくり事業実施数（+9件） ④地域の脱炭素リーダー輩出数（+15人）					関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） （効果検証） https://www.city.imabari.ehime.jp/simingamannaka/chihousousei/